

令和3年8月9日(月)

## 第23回全国定時制通信制大会開催の経緯

神奈川県バドミントン協会

会長 羽隅 弘治

8月15日(日)～8月18日(水)に小田原アリーナで開催される「第23回全国定時制通信制大会」について、その開催を不安に思う方々のお問い合わせを神奈川県バドミントン協会(以下、当協会)に数多くいただきました。

大会主管の当協会としては、神奈川県に緊急事態宣言が発出されることが決定した7月30日(金)から、大会の主催である全国高等学校体育連盟等に、中止または延期をお願いしてまいりました。

しかし、8月8日(日)に全国高等学校体育連盟より「高校生という限られた出場期間であり、昨年は新型コロナウイルス感染症が感染拡大をはじめた最初の年でもあり、やむを得ず中止という判断をしたが、2年目となる現在、緊急事態宣言発令中ではあるが2年間続けて中止することは難しく、また、全国の高等学校体育関係者などからの強い開催要望もあり、インターハイも開催しているので何とか感染防止対策を行いながら開催することをご理解いただきたい。」と、当協会に改めて開催への協力について要請がありました。

これを受けて当協会は、相次いで全国大会が中止や延期になる中での大会開催は、参加する選手や役員の皆様に新型コロナウイルス感染のおそれがある極めて困難な状況ではありますが、主管である(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バドミントン専門部を中心に、新型コロナウイルス感染症の防止対策を徹底することを念頭に協力していくことといたしました。

当協会から審判員・役員で参加していただく方につきましては、この状況下でありますので、無理のない範囲での参加をお願い致します。

以上。